

キックオフセミナー

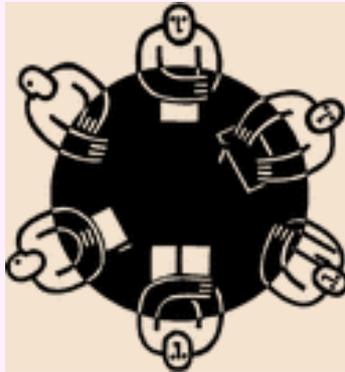
休眠預金活用による新たな資金循環の創出について

「休眠預金活用と社会的インパクト評価の最新動向」

休眠預金

が
千葉県の「民間公益活動団体」にも
分配される！

どう分けられる？
どう使う？



活用にあたって
求められるのは？
活きた資金
にするためには？
社会的なインパクト
で事業を評価する？

休眠預金等に係る資金の活用に関する法律が制定されました。2019 年秋頃には、仕組み全体の運営を担う「指定活用団体」、地域の課題解決につながる資金の活用を促す「資金分配団体」を通して、地域の「民間公益活動団体」に配分される予定です。NPO がその意義と内容を理解し、また、活用にあたって何が求められるのかを学ぶ講座です。

日時 2017 年 10 月 14 日 (土) 13:30～16:30

場所 千葉市ビジネス支援センター 会議室1・2

(千葉市中央区中央 4-5-1 きぼーる 13 階)

JR 千葉駅から徒歩 15 分, 京成 千葉中央駅から徒歩 5 分

講師 鴨崎貴泰(かもざきよしひろ)さん

(認定 NPO 法人 日本ファンドレイジング協会事務局長)

受講料 無料

対象者 市民活動に関心のある方
行政職員を含む助成金担当者など

定員 60 名(申し込み先着順、10/12 締切)

▶ お申込み・お問合せ

特定非営利活動法人
ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

〒261-0011 千葉市美浜区真砂 5-21-12 (NPO クラブ)

TEL 043-303-1688 FAX 043-303-1689

Mail npo-club@par.odn.ne.jp

URL <http://www.npoclub.com>

主催 千葉県

企画・運営 特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ



【講座内容(予定)】

〈レクチャー1〉

内閣府「休眠預金等活用審議会」の協議の内容、今後の動向について

〈ワーク1〉

資金をどう活用するか、
具体的な事業イメージを作成してみよう

〈レクチャー2〉

社会的インパクト評価とは？
視点と休眠預金活用との関連について

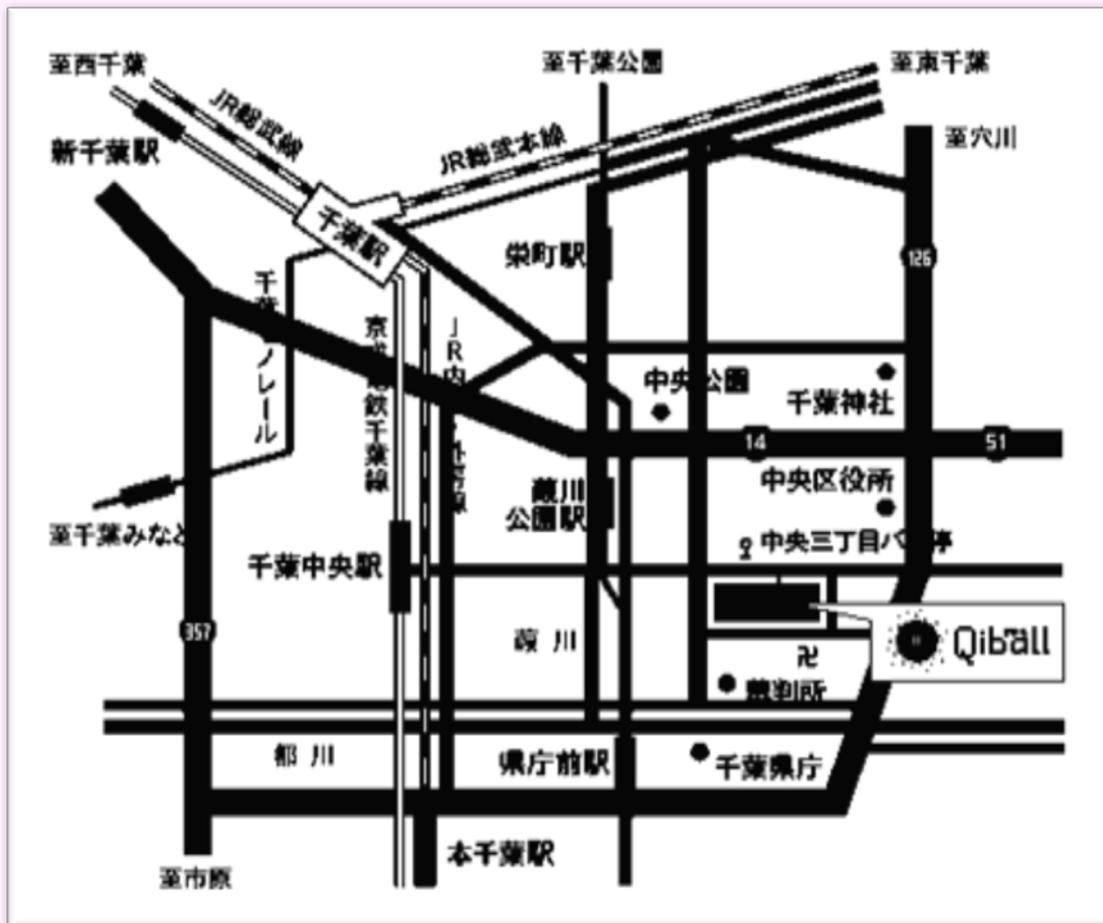
〈ワーク2〉

簡単なロジックモデルを作成してみよう

<講師紹介> 鴨崎 貴泰 さん (日本ファンドレイジング協会事務局長)

社会起業家に対する無利子・無担保融資事業や NPO のファンドレイジング支援事業を行う。2014 年 NPO 法人日本ファンドレイジング協会へ入職し、現在に至る。「社会を変えるお金」の新しい流れとして世界で注目を集めている「ソーシャル・インパクト・ボンド(SIB)」や SROI 評価の日本への導入に携わる。休眠預金の公益目的活用が、日本への SIB 導入の大きな後押しになると考えている。

- ◆会場案内 **千葉市ビジネス支援センター 会議室 1,2**
 (千葉市中央区 4-5-1 きぼーる Qiball 13 階)
 JR 千葉駅から徒歩 15 分、京成千葉中央駅から徒歩 5 分



▶ お申込みは、メール・電話・ファックスで下記まで。 申込締切 10/12(木)

「休眠預金活用と社会的インパクト評価の最新動向」参加申込書

FAX 043-303-1689 TEL 043-303-1688

E-mail npo-club@par.odn.ne.jp

10/14(土)開催

お名前	
ご所属	
ご連絡先	ご住所 _____ (市町村名のみ) TEL _____ FAX _____ E-mail _____